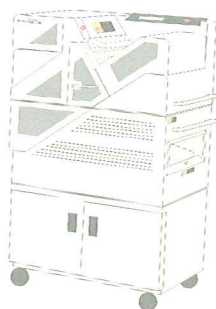


お客様にキレイな本を!



いつもありがとうございます。ダイ話 LETTER第13号をお送り致します。
ダイ話 LETTERはお客様とより身近な存在でありたいことや、多くの書店様をご紹介できればという目的で発行しております。
価値ある様々な情報を常にお客様へ提供していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

社長	専務	部長	課長	店長
コミック担当	各売場担当	アルバイトさん		

社長様やご担当の方々を始め、たくさんの方々に読んで頂きたいと思っておりますので、**回覧サイン欄**をご活用頂ければ幸いです。

回覧サイン

ダイ

三才

LETTER

第13号

コミック包装機・コミックシュリンカーの
株式会社 ダイワハイテックス

『何でも一言《社長》直球便』…始めました。

お客様にご満足頂ける企業を目指し『何でも一言《社長》直球便』というアンケートを5月から開始したところ、うさぎや作新学院前店の杉谷和子さんから写真付きのお手紙をいただきました!!

ダイワハイテックス『社長』へ一言

☆商品物で売上げUP!! 18年5月23日
この巨大青木根、何でございまして思いますか? (写真では平面に見えるけど、約直径20cmの円柱状です。) 実はシュリンカーの芯が8本が中に入っているのです。かわからず、実際に触ると、何かに使えそう...と、たまたまどこかついに目の見る機会がやってきました。コミックス(おまけの太根)の2巻の巻末に付いた、巨大太根になり、あつと、奥の奥から立ち上がったのです。この太根、思えば通りの空気を、ちよいと押し込めたい、ちよいともしません。何となく、この太根、小さいながらも、ダイワ、ダイワと、嫌まてきます。しっかりと売上に貢献してくれました。すべて、これは何を作ろうかなあ...スゴい太根では、ゴロンゴロンと、芯が、出待ちでスワッパます。

※ご連絡先をご記入下さい。
※は、お客様の事前の承諾なく、これを第三者に提示あるいは開示することはありません。

貴店名 うさぎや作新学院前店
杉谷和子 総店番号 028-647-1391

光景が目に見えてくるお手紙で、さらにご丁寧に写真まで同封していただきました。
早速取材のためお邪魔し、杉谷さんにお話を聞きました。

杉谷さんからのコメント

RAPO LSⅡ用の消耗品であるシュリンクフィルムが巻きつけてある紙管(写真①)にビニールを巻き、隙間にもビニールを入れて、その上に紙を巻いて絵の具で色を塗って作りました。完成まで2~3時間かかりましたが、小さなお子さんからは「大根怒ってるの?」と興味を持ってもらったり、インパクトがあるので大人のお客様にも好評です。そしてしっかり売上に貢献してくれました!
写真付きで送ったのは常日頃、ダイワさんの気持ちがこちらにも伝わっているからです。
ダイワさんは何でも良く聞いてくれる会社だな~と思っています。



写真①
この中に紙管が8本も!

まさかこの様な形で紙管が生かされていたとは...本当に驚きます。しかもその作り方やお客様の反響なども一緒にお知らせ頂き、嬉しい限りです。ありがとうございます。
また、何かに利用された時は是非教えて下さい! 次も力作、楽しみにしています♪

また、「他にもこんな使い方してるよ!」という書店様がありましたら是非ご連絡下さい。
ダイ話 LETTERでご紹介させていただきます。



針金に用紙を貼り、葉っぱを作成。存在感があります!
杉谷 和子さん

BOOK GARDENの3店舗に『コミックシュリンカー RAPO Fullauto』をご導入いただきました!

BOOK GARDENは関東のJRの駅構内に東日本キヨスク株式会社が展開し、店舗数は21店。
ご導入頂いた3店舗のご担当の方よりコメントを頂きました。

BOOK GARDEN 東京南口店

【JR東京駅構内】

帯状のフィルムを使用していたので立ち読みも多く、スリップやフィルムが落ちていたりしましたが、今ではそれもなく売上も順調に伸びています。万引きも減った感じがします。

1台の機械で2つの仕事がこなせて、とにかく仕事が早く終わるので残業がなくなりました。



担当: 大島さん

BOOK GARDEN デイラ東京店

【JR東京駅構内】

包装がとっても速いので、助かっています。あっと言う間に終わってしまいますよ。

担当: 飯島さん

BOOK GARDEN デイラ品川店

【JR品川駅構内】

今までは2~3人で午後までかかっていましたが、このシュリンカーになってからは荷出しをしながらでも、午前中でシュリンク包装が終わってしまいます。随分助かっています。



担当: 青木さん

コミックシュリンカー RAPO Fullauto



文庫からA5までを投入スペースに積んでおくだけでシュリンク包装され、さらに出口の収納スペースに本が積み上がっていきます。

1回に約20~25冊の本がセット可能で1時間あたり約1500冊包装できます。

(その他のサイズは袋に入れてから手差しで包装できます。)



Pick Up!!

株式会社 アシーネ 金沢八景店

神奈川県横浜市金沢区泥亀1-27-1 ダイエー金沢八景店 3F



取材当日はとても天気良く、ダイワハイテックス本社を出発して電車を乗り継ぎ、揺られること約1時間半。ダイエー……ダイエー……と、駅から地図を片手に「道、間違っていないよね??」と話ながら歩いて行くと、それらしい建物が現れて来ました。到着し、エスカレーターで3階へ。

主にダイエーショッピングセンター内を中心として北海道から九州まで100店舗以上を展開。書籍事業の拡大に伴い、リニューアルした金沢八景店店長の間瀬さんとコミック担当の永久保さんにリニューアルや包装について話を聞きました。



店長 間瀬 朝行 さん

お忙しい時間帯にも関わらず、じっくりと質問にお答えいただきました。

売場面積…………… 300坪
総書籍数…………… 20万冊
コミック冊数……… 約1万7千冊

リニューアルについてお聞かせ下さい。

店長) 120坪だった店舗を300坪に増床しました。近隣には2つの大学があり学生さんが多いことから美術書や青年コミックなどを増やしました。ダイエーの中の店舗なのでご家族連れも多く、キッズコーナーを広く取って、お子さんと一緒にゆっくり座って本を手にとってから購入していただけるような店作りになっています。



手芸用品売場や家電売場を通り抜けると、いつの間にかアシーネさんの売場になっていました。アシーネさんの店舗自体を囲う壁がないので、他の売場と一体となっているような錯覚に陥ります。これなら他の売場の商品を見ていたお客さんも、気が付けば書籍コーナーで本を見てだなんて事にもなりそうですね。

力を入れた所や特徴を教えてください。

店長) ジャンルを問わず、売れ筋や注目の書籍を配置する『イベントウォール』という場所を設け、1棚に1種類の本を陳列して贅沢な使い方をしています。また、株式の個人投資家が増えていてHow To本も数多く出版されていることから、株式の書籍コーナーにソファと株価ボードのモニターを設置しました。実際の価格変動をソファに座って見てもらいながら、投資家の雰囲気味わってもらおうための演出です。



こだわりのイベントウォール



株価の他にも天気や占いなども映し出される。



設置してある椅子や書籍・小物など、カラフルなので大人が見ても楽しい気分になります。キッズコーナーの天井だけ青空が描かれていて、明るい雰囲気です。



コミック担当 永久保 麻衣子 さん

写真撮影時、こちらの「LSⅡ」に抱きついて下さい!! という無理なお願いにも笑顔で応えていただきました。

今回、RAPO LSⅡを導入していただきましたが今までのコミックの包装形態を教えてください。

永久保さん) 帯状のフィルムで巻いて包装・陳列していました。しかし手間がかかる上、コミックを丸めて帯自体を取ってしまったら、帯のかかっていない部分から無理に中を確認するお客様がいて、本がめくれたり折れて汚くなっていました。LSⅡになってからは包装していないのかと思う位にピタッとしていて、棚詰めしても本当にきれいに見えますね。



リニューアル前に猫の手キャンペーンとしてお手伝いに参加しましたが、その時の感想などがありましたらお願いします。

永久保さん) 『職人さん現る!!』といった感じで物凄く手際が良く、手早く包装をしてもらいました。予定よりも早く包装が終了できて良かったです。説明も大変わかりやすく、機械が苦手な私でもすぐに覚える事ができました。ありがとうございました。助かりました!!



すっきりと見やすい店内。

大変お忙しい中、どのような質問にも丁寧に質問に答えて下さいました。他の店舗の方のLSⅡに対する感想などを聞く事ができ嬉しかったです。本当にありがとうございました。



《取材：マーケティング 販売促進係》
夏目 薫子(左)、中村 仁(右)

RAPO LSⅡの感想をお願いします。

永久保さん) 操作が簡単で誰にでもすぐできますね。以前は1日中かかりきりで包装をしていましたが、今では朝と午後の短時間で包装が終わるようになりました。アシーネの他店舗で働くコミック担当者が、今回金沢八景店にLSⅡが導入された事を知って、当店へ来ると「1回使ってみたい!!」と、必ずこのシュリンカーを触りたがりますね。みんな羨ましがって帰って行きます。



長〜い通路。迫力です。



コミックシュリンカー RAPO LSⅡ
文庫本からA5判までの本を、ガイドに合わせて置くだけの自動包装機。それ以上の大きさの本は、横の扉から投入し包装できます。

今回の 猫の手キャンペーン

猫の手貸しますニャン♪

猫の手キャンペーン
マスコットキャラクター
キャッツハンドくん

猫の手キャンペーンって??

新店舗オープンの準備には、猫の手も借りたいほど大忙し。お店の新しいスタートに、私達も何かお役に立てる事はないのかな？そこで、得意とするコミックの包装作業をコミックシュリンカーRAPO LSⅡやセキュリティシュリンカーDOBOを導入して頂いたお客様へお礼を兼ねてお手伝いできれば…。そんな思いからスタートしています。



導入機を稼動して当社の社員が1日コミック包装作業をお手伝いします。お手伝いの人件費用は必要ありませんが、消耗品（フィルム等）は実費請求させていただきます。

株式会社 文苑堂書店

福田本店

富山県高岡市福田43



東京・板橋区の本社から車を走らせる事、約6時間。高岡に到着です！

書籍・玩具・雑貨・文具・CD・DVD販売やビデオ・CDのレンタルなどを行い、富山県と石川県に30店舗を展開。新規オープンについて店長の小林さんにお話を聞きました。

総売場面積……………830坪
うち書籍530坪
コミック売場面積…60坪
総書籍数……………約30万冊
コミック冊数……………約3万冊

店長
小林 淳一さん

とんでもなく明るく楽しい小林店長さん。

北陸最大級という事ですが、どのような所に重点を置いてお店作りをされましたか？

とにかく在庫量、そしてその在庫量を活かした情報発信ができる事に重点を置きました。例えばベストセラーランキングや新聞書評コーナー、メディアミックス用の特設什器などを設置し、常に新しい情報を発信できるようにしています。

『次世代のTSUTAYA』とありますが、今までのTSUTAYAと違う所はどんな所ですか？

ただ商品が陳列してあるだけの売場とは違い、棚の1スパン1スパンでミニコーナーを作る事で、棚の間にいらしゃったお客様へ棚ごとの提案を行う売場になっています。

男の高級浪漫文具のコーナーがあると聞きましたが、どのようなコーナーですか？

個人的な趣味で作った売場です(笑)。主に手帳や筆記具を取り扱っています。県内では珍しい輸入物もあり、贈り物や自分へのプレゼントに最適ですよ。



入口を入ると、ドーンと真っ直ぐ通路が続きます。



とにかく広い！ 広すぎます！！

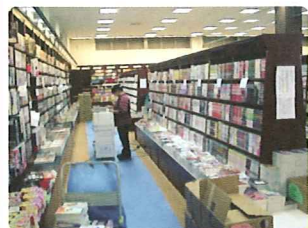
絵本の読み聞かせ大会を定期的に行っているとの事ですが、そちらについて聞かせてください。また、絵本選びはどのようにされていますか？

毎月第2・第4土曜日に開催しています。まだ始めたばかりなので、認知度は少し低いですが定期的に行うことによって、たくさん来ていただけるようにしたいです。絵本選びは担当の田中さんに任せていて、人気のあるものを選んでもらっています。



情報誌『BUN EN DO LIFE』について教えてください。

隔月で発行しているフリーペーパーです。文苑堂が提案する本や映画、音楽、雑貨などのオススメ情報はもちろん、富山・石川の生活に役立つ情報も満載です。



売場が広く、様々な商品を取り扱っていて、万引き防止用のゲートも設置されていますが、セキュリティについてお聞かせ下さい。

現在、コミックや攻略本、写真集にセキュリティをつけていますが、予想していたよりもロスは少ないようです。

コミックシュリンカーRAPO LSⅡやダイワハイテックスについて一言お願いします。

RAPO LSⅡは何よりスピーディな所が嬉しいです。OPEN前の応援、本当にありがとうございました！！



弊社代表の大石【手前】と、BOOK事業部長の坂本【奥】。1日包装すると結構足腰に来ますが…お客様に喜んで頂けると、疲れも吹っ飛びます。

とにかくお店が大きく、在庫量も豊富で面出しも多く、コミックを探しやすいお店だと感じました。オープン前の包装応援の際は小林店長にとっても気を遣って頂きました。お陰様で作業もはかどりました。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

《お客様相談係》
松本 隆平

高岡の
見どころ。

高岡大仏



総高15.85m、重量65t…でっかい！



「高岡大仏」は、歴史の上で奈良、鎌倉に次ぐ日本3大仏に数えられる大仏です。高岡の伝統工芸である銅器製造技術により、30年かけて完成したものです。商店街の坂道を上って行くと、この大仏様が見えて来ます。それがまた何とも言えない、良い感じなんです。高岡の象徴です。

瑞龍寺

弊社代表大石【手前】と、書店店長松本【奥】



高岡の開祖前田利長の菩提寺として建立され、山門、仏殿、法堂が富山県内で初めて国宝の指定を受けた、瑞龍寺。その美しさに圧倒されます。



シュリンク専用袋に新サイズが登場しました。

書籍の大きさや厚みが多様化している事から、お客様に満足していただける商品をご使用いただくために、既存の9サイズに加え、SF-210 (B5版薄手)、SF-250 (A4版)の2種類のシュリンク袋を新たにご用意しました。サンプルもご用意していますので、ご希望がございましたらお知らせ下さい。

また、SF-130が従来よりも長さを1cm長くし、厚手の文庫版コミックの増加に対応しました。どうぞよろしくお願い致します。

尚、その他シュリンク専用袋の適用サイズ早見表を弊社ホームページでご覧いただけますので、是非ご活用下さい。

<http://www.daiwa-hi.co.jp>

新商品	サイズ (cm)	適用例	梱包枚数
★ SF-210	20 × 30.0	B 5 版薄手 (厚みが1cm位までのもの) ・ 徳間書店: 風の谷のナウシカ ・ 小学館: ナンバーファイブ ※ 厚手の本 (講談社: AKIRA等) は従来のSF-220をご使用下さい。	500枚
★ SF-250	24 × 34.0	A 4 版 ・ 徳間書店: 公式ガイドブック 機動戦士ガンダム SEED DESTINY	500枚
サイズ変更	サイズ (cm)	適用例	梱包枚数
SF-130	14 × 18.0 ↓ 14 × 19.0	文庫版 (まんが文庫全般) ※ 厚手のまんが文庫が増えてきたため。	1,000枚

ダイワ★社員紹介

東京本社 お客様相談部
マーケティング・販売促進係
坂上 香織



はじめまして。マーケティング・販売促進係の坂上です。今年4月に入社したの新人です。

今回このダイワLETTERに自分が載るという事で、若干緊張気味ですが宜しくお願いします。

まず、この場を借りてお客様に謝らせて頂きたい事があるのですが、特に4・5月頃に電話口で一番頼りない対応をしていたのは私です。(;>_<)

入社後初めてお客様と接する事のできる機会が、この“電話対応”だった為、緊張のあまり言葉遣いもやり取りもたどたどしくなっていました。これからはお客様に対して失礼のないよう、明るく丁寧に正確に対応する事ができるよう努力していきたいと思っています!

今後、電話口で『坂上』と名乗る者が出た際には、何卒寛大な心で見守っていただけよう宜しくお願い致します。初登場でこのような内容になってしまい、お恥ずかしい限りですが、お客様からのお電話、心よりお待ちしております。

東京本社
お客様相談部 事務担当
庄司 早也香



私は今年の4月に入社し、事務を担当しています。分からないことばかりで今は目の前の仕事をこなすこ

とで精一杯です。

私は書店様に立ち寄るたびに不審者と化します。というのあらゆるジャンルの本を手にとり、にやけてしまうからです。おそらく周りから見たら何が目的?と思われるかもしれませんが、当社の商品が使用されているのを見ただけで嬉しさのあまりそうになってしまうのです。決して怪しい者ではないので見かけても怪しまないで下さい(笑)

主に書店様と接する機会があるのは電話を通してというのはもちろんのこと、いつも感謝の気持ちを持って対応し、当社との信頼関係を築く橋渡しができたと思っています。

ご注文はもちろんですが、小さなことでも何かお気付きの点があればいつでもご連絡下さい。

書店様のご要望にいつも120%の力で応えられるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

社長のつぶやき

代表取締役

大石 孝一



弊社では『何でも一言《社長》直球便』を始めました。これはお客様満足度を更に追求していくために「耳の痛い話」や「改善すべき課題」などを専用レターに書いて頂き、私宛に郵送して頂くというものです。

担当者や電話応対者には言い辛かった事や会社の方針や業務内容についての疑問点など、お気づきのご意見をたくさん頂けたらありがたいと思います。

「二年前と同じ事をしない」と言うポリシーで業務の改善を行なっているつもりですが、まだまだ自己満足の域を出ていません。顧客の立場で仕事をしていない。応対が悪い。説明不足。言い訳が多い。たくさんあります。お客様の厳しく忌憚りの無いご意見を頂いて「お客様に必要とされる会社・人」をめざしていきたいと決意いたしました。

お客様から頂いたご意見は、「何よりも優先させて頂き解決すること」を心がけて取り組めます。とりあえず6000通を請求書やお届け商品の中に入れ、順次お送りしてまいります。まだお手元に届いていないければお知らせ下さい。早速お届けいたします。皆様のご意見お待ちしております。



編集: 夏目 薫子

株式会社 ダイワハイテックス

東京本社: 〒174-0061 東京都板橋区大原町36-18
TEL 03(3558)8131(代) FAX 03(3558)8132

注文専用FAX: 0120(056)740

(24時間対応)

大阪営業所: 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-2-1・ONKビル
TEL 06(6190)5731(代) FAX 06(6190)5732

URL <http://www.daiwa-hi.co.jp/>

E-mail info@daiwa-hi.co.jp

ダイワハイテックス社員ブログ『康コラム』連載中
http://blog.goo.ne.jp/yasuko_daiwa/